

公益的機能の維持増進・地球温暖化防止等に向けた取組（治山事業）

管轄区域は、八ヶ岳連峰、南アルプス及び中央アルプス等の山岳で囲まれているため、地域の国土保全、水源のかん養に果たす役割がきわめて大きくなっています。

また、「糸魚川－静岡構造線」と「中央構造線」の2大構造線のほか多くの構造線が管内を走っていることから、複雑で脆弱な地質地帯が多く、水質保全や土砂の崩壊・流失を防ぐための治山事業及び森林整備事業を行い、森林の公益的機能の維持増進、地球温暖化防止対策に取り組みます。

- 近年多発している台風、集中豪雨等による激甚な災害の早期復旧に努めます。
- 水源地域における保安林の整備及び既存施設の強化による山地災害の減災対策に務めます。
- 間伐材等の木材を使用した親自然型工法を積極的に採用します。



溪間工と山腹工



間伐材を利用した治山ダム